

令和6年7月1日  
世田谷区立尾山台中学校

## 令和5年度 学校関係者評価委員会報告書を受けて

### 1 昨年度の報告から読みとれること

#### 【成果として】

- ① 生徒、保護者ともに学校行事・部活動への評価が高い。
- ② 本校への指導の重点項目を教職員が理解し、進めていることを保護者に伝わっている。

#### 【課題として】

- ① 家庭学習への取り組みが低い傾向にある。
- ② 食生活について考えている生徒が少ない傾向にある。

### 2 昨年度の報告をうけての今年度の学校経営方針への位置づけ

(一部抜粋)

- ① 自分のよさや可能性を信じながら、何事にもチャレンジする。
- ② 保護者・地域の方との連携を深め、生徒指導を包括的に進める。
- ③ 困難にもあきらめず、最後まで粘り強くやりぬく生徒の育成。
- ④ 地球の一員として自ら行動するとともに、SDGs達成目標を「自分ごと」とする。
- ⑤ 夢をかなえてくれる手立てがたくさんある学校。

### 3 本年度の方針

- ① 昨年度（またはそれ以前）との変容を比較するために、引き続き同様項目のアンケートを実施。
- ② 評価の分析および編集を学校関係者評価委員会に依頼するとともに、これまでの評価者委員会の進め方を委員会および各委員会の要請により変更する。

令和6年7月26日  
第1回 学校関係者評価委員会を受けて  
世田谷区立尾山台中学校長 永野 祥夫